

(2) 資産勘定

表 5.5.1 : 鉱物・エネルギー資源の分類

表 5.5.2 : 鉱物・エネルギー資源のストック (物的単位*)

表 5.5.3 : 鉱物・エネルギー資源の物的資産勘定 (物的単位*)

表 5.5.4 : 鉱物・エネルギー資源の貨幣的資産勘定 (通貨単位)

表 5.5.5 : 鉱物・エネルギー資源の所得及び枯渇・減耗を配分するための記入

表 5.6.1 : 土地の使用の分類

表 5.6.2 : 土地被覆の分類

表 5.6.3 : 土地被覆の物的勘定 (単位 : ヘクタール)

表 5.6.4 : 土地被覆変化マトリックス (単位 : ヘクタール)

表 5.6.5 : 森林及びその他の樹木地の物的資産勘定 (単位 : ヘクタール)

表 5.6.6 : 土地の貨幣的資産勘定 (貨幣単位)

表 5.7.1 : 土壌資源の面積の物的資産勘定 (単位 : ヘクタール)

表 5.7.2 : 土壌資源の量の物的資産勘定 (単位 : 立方メートル)

表 5.8.1 : 木材資源の物的資産勘定 (単位 : 千立方メートル、樹皮付き)

表 5.8.2 : 木材資源の貨幣的資産勘定 (通貨単位)

表 5.9.1 : 水産資源の分類

表 5.9.2 : 水産資源の物的資産勘定 (単位 : トン)

表 5.9.3 : 水産資源の貨幣的資産勘定 (通貨単位)

表 5.11.1 : 陸水塊の分類

表 5.11.2 : 水資源の物的資産勘定 (単位 : 立方メートル)

表 5.5.1 : 鉱物・エネルギー資源の分類

	SEEA クラス	該当する UNFC-2009 プロジェクト分類		
		E	F	G
		経済的及び社会的 実行可能性	現場プロジェクトの状況 及び実現可能性	地質学的知識
確認埋蔵量	クラス A : 商業的に回収可能な資源 ¹	E1. 採取及び販売が経済的に実行可能であることが確認されている	F1. 確定した開発プロジェクトまたは採掘作業による採取の実現可能性が確認されている	高 (G1)、中 (G2)、低 (G3) の各水準の信頼度をもって推計が可能な、確認埋蔵量に付随する量
	クラス B : 潜在的に、商業的に回収可能な資源 ²	E2. 採取及び販売が、近い将来、経済的に実行可能になる見込みである ³	F2.1 近い将来に開発を正当化するため、プロジェクト活動が継続中である または、 F2.2 プロジェクト活動は保留中であるか、商業開発としての正当化が著しく遅延する可能性がある、のいずれかまたは両方	
	クラス C : 非商業用及びその他の確認埋蔵量 ⁴	E3. 採取及び販売が、近い将来、経済的に実行可能になる見込みになっていないか、または経済的に実行可能か否かの評価を行うには時期尚早である	F2.2 プロジェクト活動は保留中であるか、商業開発としての正当化が著しく遅延する可能性がある、のいずれかまたは両方 または、 F2.3 可能性が限定的という理由から、進行中の開発計画が存在しないか、またはその時点における追加情報を取得する計画が存在しない または、 F4. 開発プロジェクトもしくは採掘作業が確認されていない	
潜在的鉱床 (SEEA に含まれない)	探査プロジェクト追加的な量が存在する	E3. 採取及び販売が、近い将来、経済的に実行可能になる見込みになっていないか、または経済的に実行可能か否かの評価を行うには時期尚早である	F3. 技術データが限られるという理由から、確定した開発プロジェクトまたは採掘作業による採取の実現可能性を確認することができない または、 F4. 開発プロジェクトもしくは採掘作業が確認されていない	主に間接的な証拠 (G4) に基づいた、潜在埋蔵量に付随する推計量

注釈

- 稼働中のプロジェクト、開発の承認を受けたプロジェクト、及び開発が正当化されたプロジェクトを含む。
- 未決定の経済的及び限界的開発プロジェクト、ならびに保留中の開発プロジェクトを含む。
- 潜在的な商業プロジェクトは、E1 の要件も充足する場合がある。
- 明確化されていない開発プロジェクト、存続不可能な開発プロジェクト、及び存在する追加的な量を含む。原典は、UNFC-2009 の図 2 及び図 3。

表 5.5.2 : 鉱物・エネルギー資源のストック (物的単位*)

鉱物・エネルギー資源の種類	確認埋蔵量のクラス		
	クラス A : 商業的に回収可能な資源	クラス B : 潜在的に、商業的に回収可能な資源	クラス C : 非商業用及びその他の確認埋蔵量
石油資源 (千バレル)	800	600	400
天然ガス資源 (m ³)	1,200	1,000	1,500
石炭及び泥炭資源 (千トン)	600	50	50
非金属鉱物資源 (トン)	150	200	100
金属鉱物資源 (千トン)	60	40	60

* 種類の異なる資源には、異なる物的単位 (トン、立方メートル、バレル、等) が用いられる。

表 5.5.3 : 鉱物・エネルギー資源の物的資産勘定 (物的単位*)

	鉱物・エネルギー資源の種類 (クラス A : 商業的に回収可能な資源)				
	石油資源 (千バレル)	天然ガス資源 (m³)	石炭及び泥炭資源 (千トン)	非金属鉱物 (トン)	金属鉱物 (千トン)
鉱物・エネルギー資源の期首ストック	800	1,200	600	150	60
ストックの増加					
発見					20
再査定による上方修正		200		40	
分類の変更					
ストックの増加計		200		40	20
ストックの減少					
採取	40	50	60	10	4
壊滅的損失					
再査定による下方修正			60		
分類の変更					
ストックの減少計	40	50	120	10	4
鉱物・エネルギー資源の期末ストック	760	1,350	480	180	76

* 種類の異なる資源には、異なる物的単位 (トン、立方メートル、バレル、等) が用いられる。

表 5.5.4 : 鉱物・エネルギー資源の貨幣的資産勘定 (通貨単位)

	鉱物・エネルギー資源の種類 (クラス A : 商業的に回収可能な資源)				
	石油資源	天然ガス資源	石炭及び泥炭資源	非金属鉱物	金属鉱物
資源のストックの期首残高	24,463	19,059	41,366	1,668	6,893
ストックの価値の増加					
発見					1,667
再査定による上方修正		3,100		391	
分類の変更					
ストックの価値の増加計		3,100		391	1,667
ストックの価値の減少					
採取	1,234	775	4,467	98	333
壊滅的損失					
再査定による下方修正			4,467		
分類の変更					
ストックの価値の減少計	1,234	775	8,934	98	333
再評価	412	-972	5,945	-442	-4,287
資源のストックの期末残高	23,641	20,412	38,377	1,519	3,940

表 5.5.5 : 鉱物・エネルギー資源の所得及び枯渇・減耗を配分するための記入

取引	政府		採取者	
	源泉	使用	源泉	使用
生産勘定				
産出 - 採取からの売上			100	
中間消費				50
粗付加価値			50	
固定資本減耗			-15	
純付加価値			35	
枯渇・減耗			-6	
減耗調整済み純付加価値			29	
所得の発生勘定				
被用者報酬				20
粗営業余剰			30	
固定資本減耗			-15	
純営業余剰			15	
枯渇・減耗			-6	
減耗調整済み営業余剰			9	
第一次所得の配分勘定				
減耗調整済み営業余剰				
賃貸料	5			5
政府が負担する減耗		3	3	
減耗調整済み貯蓄		2		7

表 5.6.1 : 土地の使用の分類

1	土地
1.1	農業
1.2	林業
1.3	水産養殖に使用される土地
1.4	既成市街地及び関連地域としての使用
1.5	環境機能の維持・復元に使用される土地
1.6	その他の土地の使用（他に分類されないもの）
1.7	未使用の土地
2	陸水
2.1	水産養殖または施設保持のために使用される陸水
2.2	環境機能の維持・復元に使用される陸水
2.3	その他の陸水の使用（他に分類されないもの）
2.4	未使用の陸水

表 5.6.2 : 土地被覆の分類

区分/カテゴリー	
1	人工表面 (都市部及び関連領域を含む)
2	草本作物
3	木質作物
4	多毛作物
5	草地
6	樹林地
7	マングローブ
8	灌木で覆われた地域
9	灌木及び/または草本植生、水生または定期的浸水域
10	自然植生がまばらな領域
11	不毛の地
12	万年雪・氷河
13	陸水塊
14	沿岸水塊・潮間帯

表 5.6.3 : 土地被覆の物的勘定 (単位: ヘクタール)

	人工表面	作物	草地	樹林地	マングローブ	灌木で覆われた地域	定期的浸水域	自然植生がまばらな領域	不毛の地	万年雪・氷河 陸水塊	沿岸水塊・潮間帯
資源の期首ストック	12,292.5	445,431.0	106,180.5	338,514.0	214.5	66,475.5	73.5	1,966.5		12,949.5	19,351.5
ストックの増加											
管理された拡張	184.5	9,355.5									
自然拡張			64.5								1.5
再査定による上方修正			4.5	181.5							
ストックの増加計	184.5	9,355.5	69.0	181.5							1.5
ストックの減少											
管理された後退			4,704.0	3,118.5	9.0	1,560.0	1.5				
自然後退					1.5	64.5					
再査定による下方修正						4.5					
ストックの減少計			4,704.0	3,118.5	10.5	1,629.0	1.5				
期末ストック	12,477.0	454,786.5	101,545.5	335,577.0	204.0	64,846.5	72.0	1,966.5		12,949.5	19,353.0

注: 作物の項には、草本作物、木質作物及び多毛作物を含む。

表 5.6.4 : 土地被覆変化マトリックス (単位: ヘクタール)

土地被覆	期首面積	その他の土地被覆の増加(正の数)及び減少(負の数)										純変動(増・減少)	期末面積		
		人工表面	作物	草地	樹林地	マングローブ	灌木で覆われた地域	定期的浸水域	自然植生がまばらな地	不毛の地	河・陸水塊			万年雪・氷河	沿岸水塊、潮間帯
人工表面	12,292.5		147.0	27.0		9.0								183.0	12,475.5
作物	445,431.0	147.0		4,675.5	3,118.5		1,560.0	1,800.0						11,301.0	456,732.0
草地	106,180.5	1,620.0	4,675.5				69.0							6,364.5	112,545.0
樹林地	338,514.0		3,118.5											3,118.5	341,632.5
マングローブ	214.5	-9.0										-1.5		-10.5	204.0
灌木で覆われた地域	66,475.5		1,560.0	-69.0										1,491.0	67,966.5
定期的浸水域	73.5		-1.5											-1.5	72.0
自然植生がまばらな地域	1,966.5														1,966.5
不毛の地	0.0														0.0
万年雪・氷河、陸水塊	12,949.5														12,949.5
沿岸水塊、潮間帯	19,351.5					1.5								1.5	19,353.0

注: 作物の項には、草本作物、木質作物及び多毛作物を含む。

表 5.6.5 : 森林及びその他の樹木地の物的資産勘定 (単位 : ヘクタール)

	森林及びその他の樹木地の種類				合計
	原生林	その他の 自然再生森林	人工林	その他の 樹木地	
森林及びその他の樹木地の期首ストック	20	100	150	130	400
ストックの増加					
植林		2	5		7
自然拡張		3			3
ストックの増加計		5	5		10
ストックの減少					
森林伐採	2	10		5	17
自然後退				3	3
ストックの減少計	2	10	0	8	20
森林及びその他の樹木地の期末ストック	18	95	155	122	390

表 5.6.6 : 土地の貨幣的資産勘定 (通貨単位)

	土地の使用の種類							合計
	農業	林業	水産養殖 に使用さ れる土地	既成市街地 及び 関連地域 としての 使用	環境機能の 維持・復元に 使用される 土地	その他の 土地の 使用 (他に分 類されな いもの)	未使 用の土地	
土地ストックの期首残高	420,000	187,500		386,000	2,000			995,500
ストックの増加								
土地の取得	3,500							3,500
分類の変更		200		2,500				2,700
ストックの増加計	3,500	200		2,500				6,200
ストックの減少								
土地の処分		3,500						3,500
分類の変更		1,250			200			1,450
ストックの減少計		4,750			200			4,950
再評価	18,250	15,350		65,000				98,600
土地ストックの期末残高	441,750	198,300		453,500	1,800			1,095,350

表 5.7.1 : 土壌資源の面積の物的資産勘定 (単位 : ヘクタール)

	土壌資源の種類		総面積
土壌資源の期首ストック			
ストックの増加			
土地被覆の変化に起因するもの			
土壌の質の変化に起因するもの			
土壌環境の変化に起因するもの			
ストックの増加計			
ストックの減少			
土地の使用の変化に起因するもの			
土壌の質の変化に起因するもの			
土壌環境の変化に起因するもの			
ストックの減少計			
土壌資源の期末ストック			

表 5.7.2 : 土壌資源の量の物的資産勘定 (単位 : 立方メートル)

	土壌資源の種類
土壌資源の期首ストック	
ストックの増加	
土壌形成及び堆積	
再査定による上方修正	
分類の変更	
ストックの増加計	
ストックの減少	
採取	
土壌侵食	
壊滅的損失	
再査定による下方修正	
分類の変更	
ストックの減少計	
土壌資源の期末ストック	

表 5.8.1 : 木材資源の物的資産勘定 (単位 : 千立方メートル、樹皮付き)

	木材資源の種類		
	育成木材資源	天然木材資源	
		木材供給に 利用可能	木材供給に 利用不可能
木材資源の期首ストック	8,400	8,000	1,600
ストックの増加			
自然成長	1,200	1,100	20
分類の変更	50	150	
ストックの増加計	1,250	1,250	20
ストックの減少			
除去	1,300	1,000	
伐木残留物	170	120	
自然損失	30	30	20
壊滅的損失			
分類の変更	150		150
ストックの減少計	1,500	1,150	170
木材資源の期末ストック	8,100	8,100	1,450
補足情報			
伐木	1,250	1,050	

表 5.8.2 : 木材資源の貨幣的資産勘定 (通貨単位)

	木材資源の種類		合計
	育成木材資源	天然木材資源 (木材供給に 利用可能)	
木材資源の期首ストック	86,549	82,428	168,977
ストックの増加			
自然成長	12,364	11,334	23,698
分類の変更	515	1,546	2,061
ストックの増加計	12,879	12,879	25,759
ストックの減少			
除去	13,395	10,303	23,698
伐木残留物	1,752	1,236	2,988
自然損失	309	309	618
壊滅的損失			
分類の変更	1,546		1,546
ストックの減少計	17,001	11,849	28,850
再評価			16,692
木材資源の期末ストック	82,428	100,150	182,578

表 5.9.1 : 水産資源の分類

水産資源
育成水産資源
捕獲目的（在庫品）
養殖目的（固定資産）
天然水産資源

表 5.9.2 : 水産資源の物的資産勘定（単位：トン）

	水産資源の種類		
	育成水産資源 ：固定資産	育成水産資源 ：在庫品	天然水産資源
水産資源の期首ストック	406	150	1,393
ストックの増加			
ストックの成長	19	192	457
再査定による上方修正			33
分類の変更	40		11
ストックの増加計	59	192	501
ストックの減少			
総漁獲／捕獲		183	321
通常の損失	37	5	183
壊滅的損失	4	2	9
補償なき没収			7
再査定による下方修正	5		
分類の変更	9		35
ストックの減少計	55	190	555
水産資源の期末ストック	410	152	1,339

表 5.9.3 : 水産資源の貨幣的資産勘定（通貨単位）

	水産資源の種類			合計
	育成水産資源 ：固定資産	育成水産資源 ：在庫品	天然水産資源	
水産資源の期首ストック	3,250	1,125	9,750	14,125
ストックの増加				
ストックの成長	150	1,440	3,200	4,790
再査定による上方修正	0	0	250	250
分類の変更	280	0	75	355
ストックの増加計	430	1,440	3,525	5,395
ストックの減少				
総漁獲／捕獲	0	1,375	2,250	3,625
通常の損失	275	35	1,460	1,770
壊滅的損失	30	15	70	115
補償なき没収	0	0	50	50
再査定による下方修正	35	0	0	35
分類の変更	75	0	280	355
ストックの減少計	415	1,425	4,110	5,950
再評価	160	50	480	690
水産資源の期末ストック	3,425	1,190	9,645	14,260

表 5.11.1 : 陸水塊の分類

陸水塊	
1	地表水
1.1	人工貯水池
1.2	湖
1.3	河川及び水流
1.4	氷河、雪、及び氷
2	地下水
3	土壌水

表 5.11.2 : 水資源の物的資産勘定 (単位 : 立方メートル)

	水資源の種類					合計	
	地表水				地下水		土壌水
	人工貯水池	湖	河川及び 水流	氷河、雪、 及び氷			
水資源の期首ストック	1,500	2,700	5,000		100,000	500	109,700
ストックの増加							
リターン	300		53		315		669
降水	124	246	50			23,015	23,435
他の領域からの流入			17,650				17,650
他の陸水資源からの流入	1,054	339	2,487		437	0	4,317
帯水層における水の発見							
ストックの増加計	1,478	585	20,240		752	23,015	46,071
ストックの減少							
取水	280	20	141		476	50	967
水力発電用							
冷却水用							
蒸発及び実際の蒸発散	80	215	54			21,125	21,474
他の領域への流出			9,430				9,430
海への流出			10,000				10,000
他の陸水資源への流出	1,000	100	1,343		87	1,787	4,317
ストックの減少計	1,360	335	20,968		563	22,962	46,188
水資源の期末ストック	1,618	2,950	4,272		100,189	553	109,583

注 : 濃灰色のセルは、定義により空値である。